

小学校高学年・中学生向けおすすめの本



『青空のむこう』

アレックス・シアラー／著 金原瑞人／訳
求龍堂

自分が死んだ後のことを考えたことがありますか？主人公ハリーはゴースト。現実世界に戻ってきた理由は…。ハリーが無事「彼方の青い世界」に旅立つまでの気持ちや行動は、今まで気づかなかった大切なことや生きることを考えさせてくれます。



『穴』

ルイス・サッカー／作 幸田敦子／訳
講談社

スタンリーは無実の罪で少年院へ送られ、1日1個の大穴を掘る過酷な日々を送ることに。ひいひいじいさんが果たせなかった約束、ひいじいさんが強盗に奪われた財産、全ての因縁が時空を超えて1つの結末に向かう。たくましく成長する少年の冒険物語。



『一瞬の風になれ』 全3巻

佐藤多佳子／著
講談社

「そのメンバーで、その時に走った、そのレースは一回きりだ…。決して強豪とは言えない春野台高校陸上部を舞台に、インターハイ優勝という大きな夢をバトンに託し、400メートルリレーに青春をかける主人公たちの姿を爽やかに描いた作品です。



『おいしいハンバーガーのこわい話』

エリック・シュローサー／著
チャールズ・ウィルソン／著 宇丹貴代実／訳
草思社

ファーストフードを代表する食べ物、ハンバーガー。子どもから大人まで大好きなハンバーガー。空腹を満たすその食感は、まさに特別な食べ物。しかし、その裏には知られざる秘密が！身近な食べ物の裏側が解き明かされます。